

2014びわコミ会議 私のコミットメント(約束) 一覧

平成26年8月23日 第4回マザーレイクフォーラムびわコミ会議

	内 容	氏 名
1	びわ湖の特産品を食べる!!	松下はるひ(学生ボランティア)
2	自分で体験しながら、びわ湖のことをもっと知る!!	竹内雅美(滋賀県庁)
3	びわ湖の恵みをたくさんいただきます。	川嶋宗継(びわっこ大使関係者)
4	びわ湖のめぐみをいたごう。	中村大輔(びわっこ大使関係者)
5	琵琶湖をはなれても、水辺の環境について考えていく。	岩田貴義(びわっこ大使)
6	内湖のエコシステムを解明する。	奥村浩気(滋賀県)
7	地域とのつながりを行動にうつす	奥田昇(京大・生態研)
8	・生物多様性を深く理解し、人々に伝える。 ・守り、活用することを実践し、実感する。 ・心豊かな生活を周りの人と共有する。	濱田知宏(株ラーゴ)
9	「汚水や洗剤を流したらあかんっていうことをお母さんに伝える」などと思っていることを行動にうつすことが大事。	井上想仁亜(元びわっこ大使)
10	地域のなかで”つながり”を育む人財をふやす	村上悟(NPO碧いびわ湖)
11	365日びわ湖(“WITH” びわ湖と共に・“FOR”びわ湖のために)	三日月大造(滋賀県知事)
12	湖魚料理に親しむ	南部陽子
13	琵琶湖の大切さを周りの人に伝えていく!	大谷花(びわっこ大使)
14	びわ湖「全体」を学ぶ!!(北湖～南湖まで、もっと知りたい)	瀧有伽(びわっこ&アイキッズ)
15	びわこ流入河川で活動している団体間・行政間の連携を進めます。 マッチング 3ヶ所以上	辻 光浩
16	琵琶湖のめぐみをいただきます	下村滋典(びわっこ大使関係者)
17	びわ湖に関心を持って、好きになり、たくさんの人に大切さを伝えていく。	長井翔

2014びわコミ会議 私のコミットメント(約束) 一覧

平成26年8月23日 第4回マザーレイクフォーラムびわコミ会議

	内 容	氏 名
18	琵琶湖周辺の課題・取組を、自身のつながりが深い大阪～神戸の色々な機会毎に発信していきたい。そこから先へ連鎖を波及。	多田貴幸(チーム一滴・淡海森林クラブ)
19	びわ湖と森とのつながりを意識した活動の中で動きをつくり、動きの環をつくる ”協働の力”を発揮する。	チーム一滴
20	週1回、昼休みに散歩で琵琶湖を見に行く。	望月孝幸
21	びわこの上流「山」へ行き、つながりを感じる	関慎介
22	知り合いにびわ湖自慢をして、びわ湖のファンを増やす。	村上真規
23	M・O・H(もったいない・おかげさま・ほどほどに)マインドを広げる	MOH通信
24	流域再生の研究プロジェクトをすすめる!!	脇田健一(龍谷大学)
25	滋賀でおいしいものを食べて、楽しく役立つ研究を進める。	谷内茂雄
26	現場へ行って、環境を守る活動に年10回以上参加する!	桐畑孝佑
27	びわ湖の恵み・環境を知識として伝え、食文化や地産地消を実体験して次世代の子供達へつなぐ!	増淵貞夫(びわ湖エコアイデア倶楽部)
28	びわ湖を見守る人をたくさん集めたい。	北村悦子(環人ネット)
29	びわ湖の魅力を伝える。若い世代から!!	中村俊哉(学生ボランティア)
30	びわっこ大使として学んだことを多くに人へ伝える!!(自分の言葉で!!)	東江早百合(びわっこ大使)
31	びわこを大好きになり、大切に守っていく!!	堤まいか(びわっこ・アイキッズ)
32	くらしとびわ湖がつながっていることを心に想い、ひろげます。そして、人と人、想いと想いがつながるように日々努めます。	辻博子(滋賀GPN)
33	もっと、滋賀の自然と人の暮らしを知り、出会った人たちをつなぐ!! ”もちろん、楽しく!”	中野隆弘(びわ湖エコアイデア倶楽部)
34	びわこと水都大阪をつなぐ活動をつづけます。	岡村悦治

2014びわコミ会議 私のコミットメント(約束) 一覧

平成26年8月23日 第4回マザーレイクフォーラムびわコミ会議

	内 容	氏 名
35	川ガキ文化を伝える(2013) → 復活・確立	橋本夏次
36	・びわ湖の水をなるべく汚さず、大阪へ ・森を守る活動への年1回参加	熊谷智子(滋賀GPN)
37	来年もびわコミ会議に参加する。琵琶湖に関するイベント最低5つに参加する。得たことを伝えていく。継続!!	下村大輝(滋賀県立大学)
38	びわ湖の森の”今”を伝え、さまざまつながりを増やします！	山口美知子(kikito)
39	琵琶湖(滋賀県)へ清掃活動にくるぞー	仁枝洋(淀納所桂川援護会・淀川管内河川レンジャーアドバイザー)
40	滋賀の環境団体がもっているタカラモノをいっぱい取材します	仲野優子(しがNPOセンター)
41	琵琶湖を守る県民運動の正確で大きな評価と画期的全身への努力！ (「ビワコナウ」はよかった、もっと時間を！)	NPO法人家棟川流域観光船
42	自然と共生しながら地域循環型社会を1つひとつ創り上げていく暮らしを実現する。	(有)ガイアコミュニティ
43	もっと山へ！もっと川へ！もっと田へ！もっと内湖へ！ もっとびわ湖へ足を運ぶ！！	中川優子
44	地元の大先輩(お年寄り)から田舟の操船法を伝授してもらい、ダバ貝釣りに挑戦する。で、釣れたら炊いて食べる。	上田洋平(滋賀県立大学地域共生センター)
45	手こぎ舟の櫓を漕いで、できるだけたくさんの時間、琵琶湖の上で琵琶湖を感じる	風かおる(家棟川流域観光船)
46	自然と親しみたくさん遊ぶことと、自然を守ることをがんばる!!	榊原(半田子どもエコクラブ)
47	琵琶湖のことについてもっと知り、理解を深め、湖を守ろうという意識を高める。琵琶湖などの他にも環境を守ろうとする人がいることを一人でも多くの人に知ってもらい、参加してもらえるようにする。	ホンダ(半田子どもエコクラブ)
48	びわ湖に関心をもつ!!	田中瑛(半田子どもエコクラブ)
49	五感で発見『たからもの』	牧野(半田子どもエコクラブ)
50	びわこのことをもっと知って来年これたら来たい!! そして、びわこをもっと好きになる!! 半田の人にもびわこについてたくさん知ってもらいたいです。	國分(半田子どもエコクラブ)
51	こらからもエコクラブを続けて活動を思いっきり楽しむ。	喜多崎基(半田子どもエコクラブ)

2014びわコミ会議 私のコミットメント(約束) 一覧

平成26年8月23日 第4回マザーレイクフォーラムびわコミ会議

	内 容	氏 名
52	自分の立場を生かした環境活動を継続する！	田中美穂(半田こどもエコクラブ)
53	人とのつながりを今まで以上に大切にして、環境活動を続ける!!! そして一つひとつの活動を楽しむ)	杉江萌(半田こどもエコクラブ)
54	今年も地元の川をキレイにし、赤野井湾・ビワコにつなぐ活動を頑張ります。	北田俊夫(びわこ豊穰の郷)
55	びわこの環境を守るために私に何が出来るか毎日考える	
56	①MOH通信をかかさず読む ②来年のびわコミ会議にも参加する。	山田千尋
57	みんな自然とつながっている →私たちみんなが主役 →主役を増やす取組を！	琵琶湖博物館 環境学習センター
58	うちに帰って琵琶湖の話をしよう。	奥田一臣
59	地元小中学校と連携ができるようにする。 組織づくりに努力してみる。 行政・自治会との連携をはかる。	加藤正敏(みなと塾)
60	より多くの子ども達に生き物のつながりを感じてもらえる活動をする。	野田晃弘(NPO法人蒲生野考現倶楽部)
61	現在のびわ湖を少しでも昔のびわ湖に戻す努力をする。	家棟川流域観光船
62	琵琶湖での様々な活動を、今興味のない人達にも知ってもらう	竹田知加
63	子どもと一緒に在来魚を釣る	中野良博(野洲市役所)
64	恵まれた「しが」の自然を学び、守り、伝え、琵琶湖保全に活かします。	みどりと水とフォーラム
65	子供達と共に自然とのその大切さを学ぶ	丸林浩二(草津塾)
66	1人でも多くのヒトとびわ湖・家棟川流域に来てもらい、たのしんでもらう。	政本幸三
67	琵琶湖の法案を頑張る。	平居聖
68	琵琶湖で泳ぐ	

2014びわコミ会議 私のコミットメント(約束) 一覧

平成26年8月23日 第4回マザーレイクフォーラムびわコミ会議

	内 容	氏 名
69	鮒ずしで、琵琶湖の環境保全の大切さ、湖魚文化→湖国の文化の良さを訴えることに心がける。	小林泉
70	ボランティアでやっている日本語教室の学習者(外国人)たちに環境について考えるイベントを提供する。	恩地美和(しがNPOセンター)
71	大阪湾までつながる	藤田始史(BYnet)
72	びわ湖の変化をもっと、わかりやすく伝える。	岡本高弘
73	マザーレイクと京都について、1本原稿を入れる。	鈴木康之(Bynet・カップ研)
74	ビワマスが多く遡上する川にしていきたいです。(童子川、中池川)	琵琶湖の水と地域の環境を守る会
75	美しい琵琶湖	
76	水と琵琶湖を大切に考える人を増やす。	日下勤(Bynet)
77	なるべく多くの方に森林を体験してもらおう。	土田遼太
78	家族で琵琶湖岸を散歩する。	川津芙美
79	西の湖の保全活動の変遷をまとめる。	井手慎司
80	家族みんなで琵琶湖へ行こう。冬の水鳥に会いに行くよ！(活動する人を増やそう)	吉岡美佐子(草津湖岸コハクチョウを愛する会)
81	家族ぐるみで琵琶湖のためになることを考え、取り組みます!!	森俊彦(琵琶湖政策課)
82	びわこの過去を知る	松延宏昭
83	湖魚料理をもっとたくさん食べる	小松直樹
84	現地で感じる	井狩康一
85	ホテルで地域の環境への思いをつなぐ	中井香津美(守山市)

2014びわコミ会議 私のコミットメント(約束) 一覧

平成26年8月23日 第4回マザーレイクフォーラムびわコミ会議

	内 容	氏 名
86	環境保全活動に参加するきっかけづくり、場づくりをすすめます！	酒井久美子
87	「琵琶湖の音が聴こえますか？」「はい、よく聴こえます」と答えられるようにします。	駒本博一
88	びわ湖や川で楽しく遊ぶ	西井洋平(滋賀県湖北森林)
89	毎朝びわ湖に会いに行く	石河康久(滋賀県琵琶湖政策課)
90	地域フォーラムの活動を発展していく。	佐々木和之(環境フォーラム湖東)
91	白鳥川の景観を良くする会の活動に参加する。	木田幸司(株たねや)
92	1. 子供達に活動への参加の喜びを伝え、次世代へ引き継ぐ 2. 活動の輪の拡大	美濃部進(NPO法人瀬田川リバブレ隊)
93	琵琶湖の生物多様性を護る為、①知る・学ぶ→②思考する→③行動する・伝える の循環を常に意識・実行する	岡田和美
94	琵琶湖の良い所を見つけ、それがもっと良い方向に進むには何をすればいいのかを考える。	岡田創暉
95	私は新規NPOの方々との交流を深めます。 目標 プラス2団体	田辺(TOTO株滋賀工場)
96	山川里海健康診断を広める深める(環境教育) 環境資本を生かした地場産業にスポットを当てる(環境金融・環境経済) →「三河湾と生きる」続編制作 環境観光地建設のはじめの一步	山本茂雄(アジアの浅瀬と干潟を守る会)
97	活動に多くの手がつながるよう心がけよう	井上孝夫(瀬田川リバブレ隊)
98	「びわ湖の環境を考える」「食育」「川の水質と生物調査」の出前授業を続けていきたい。	橋田卓也(滋賀大学「環境学習支援士」会)
99	琵琶湖淀川流域の食・エコツーリズムなどを通じた具体的なつながりづくりを進めます！	駒井千代
100	生きものはつながって生きていることを知る 他の生きものに気配り	上杉与八(NPOびわこ)
101	おいしい湖魚を毎週食べるぞ	市木繁和
102	水草堆肥を使って、その効果の理解を深めたい その効果を多くの人に伝えることを通して、びわ湖の保全に貢献しよう	大園享司(京都大学生態学研究センター)

2014びわコミ会議 私のコミットメント(約束) 一覧

平成26年8月23日 第4回マザーレイクフォーラムびわコミ会議

	内 容	氏 名
103	自然資本を利用しているので、自然資本へのリターンに貢献します。(川掃除を行う！)	西川繁二(積水化学)
104	びわ湖を参考に引き続き三河湾で何が出来るかを考えます。	谷口亮(愛知県)
105	団体として:大阪湾からびわ湖の環境保全の取組みに協力応援します。 個人として:滋賀県もしくは市町村にふるさと納税を行い、各種の取り組みを応援します。	藤林栄蔵(NPO法人大阪府海域美化安全協会)
106	地域の課題を解決/改善するために自らのできることを地道に取り組みたい。	三岡裕介
107	行政との連携でこれ以上びわ湖を汚さない!	朝田(NPO瀬田川リパブレ隊)
108	琵琶湖を含む滋賀の環境を保全するためには、単に自然環境の改善や保全だけではなく、経済活動や産業活動を含む生活活動全体を網羅した対策が必要である。それには次のキーポイントを推進する必要がある。 ①NPO・NGO等の民間団体や企業・学校(学術)が一体となった取組が必要 ②それを実施に向けて調整をする人財の育成と実活動 ③みんなが主役という意識のもとに市民参加の実務を推進する。	九里成夫(温暖化防止活動推進員)
109	琵琶湖の魚を料理して食べる	飯田朋子
110	赤野井湾再生に向けて、しじみがすめる環境を再現	中島正一(NPOびわこ豊穡の郷)
111	環境(びわこを含む)に関心を持つ人をふやすよう、お友達作りをしたい。2人以上仲間にする。	ごみを減らそうプロジェクト
112	びわこの水を大切に!水質保全につとめる。その手始めとして、 ●2年前から地域で「川の日」を決めて住民で川の清掃を年に1~2回している。ごみを出さないよう、無駄なものは買わない、もらわないようにして地域・川・湖を美しくして生物多様性を支える。 ●ひきつづき、マイバッグ持参運動をしている	野洲生活学校
113	私たちは、ゴミを減らそうプロジェクトとして活動。 マイバッグ持参運動も野洲は90%をこえました。子供達にもCO2を出さない取組を出前講座を通じて啓発しています(人形劇、紙芝居)	野洲市ゴミを減らそうプロジェクト
114	食べることで琵琶湖を守る! 魚のゆりかご水田、生きもの豊かな水田づくりのお手伝いをします!!	青田朋恵
115	「川は排水路でないこと」を再認識する活動を。	NPO法人家棟川流域観光船(浦名清平)
116	琵琶湖のめぐみ(水草)、森のめぐみ(滋養豊かな山水)、おひさまのめぐみ(太陽エネルギー)を活用して、自然環境と生態システムへの感謝の気持ちを込めながら、自然農でお米とたんぼの生きものを育てます。	藤田知文

2014びわコミ会議 私のコミットメント(約束) 一覧

平成26年8月23日 第4回マザーレイクフォーラムびわコミ会議

	内 容	氏 名
117	びわ湖への想いを持ったメンバーが“つながる”交流会を立ち上げる	川本航平
118	行ったことのない地域フォーラム(イベント)に3つ以上参加する(新たなつながり作り)	佐藤祐一

順不同・敬称略